

病院長	副院長	事務部長	看護部長	総務企画課長	経理課長	地域連携相談室長

報告月日 平成 29 年 12 月 13 日  
報告者 相良 一枝

## 地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催月日	平成 29 年 12 月 13 日（水）18 時 25 分～19 時 00 分		
開催場所	JCHO 北海道病院第 2 会議室		
委員長	中村 保博先生	事務局	地域連携相談室：相良
委員出席者 （敬称略）	[外部委員] 中村 保博（札幌市医師会豊平区支部副支部長） 柳瀬 義博（札幌薬剤師会常務理事） 館 睦子（札幌市豊平区保健福祉部長） 藤岡 喬一（中の島福祉のまち推進センター運営委員長） [当病院職員] 広瀬 崇興（副院長兼地域連携部長） 古家 乾（JCHO 北海道病院 病院長）		
委員欠席者 （敬称略）	[外部委員] 佐々木 泉頭（佐々木総合法律事務所代表） 佐藤 恵（腎臓内科めぐみクリニック院長）		
その他出席者 （敬称略）	[当病院] 堀 由美（看護部長） 小野寺 正逸（事務部長）		
要旨	議題 1、平成 29 年度 当病院の地域医療連携の現況報告 ① 紹介患者数・紹介率の推移②逆紹介患者数・逆紹介率の推移③病棟・外来利用の推移 ④共同利用（施設・設備・病床）について ⑥地域医療研修ついて、広瀬委員より資料に基づき報告。 紹介率は算定基準の 50%を超えている。地域医療研修について、循環器内科の縮小により、回数が減っている。 3、その他 地域包括ケア推進委員会を立ち上げて出前講座などを行い地域貢献に取り組んでいく。 第 4 回地域講演会報告、参加者は 22 名 3 名が受診行動に結びついた。 JCHO カフェ、10 月 11 月開催 それぞれ参加者は 3 名 中村保博委員長より質問 1. 紹介率の目標は？		

古家院長より 地域医療支援病院の規定は 50%以上なので満たしているが60%を目指していきたい。

2. 病床利用率は適切なのか

古家院長より 循環器内科がひとつの病棟を持っていたが縮小になってしまったので、影響がある。循環器が再開できれば85%以上と思っている。

館委員より

地域の活動の報告があって助かっている。保健センターで情報共有している。